

阪神南支部では、芦屋市・西宮市・尼崎市の3市で6か所の拠点活動と、定期的に活動している出前隊の活動があります。現在はコロナ禍に入り活動を休止している拠点や、各市、各団体主催のイベントも中止となり活動の機会が縮小しています。一日も早く以前の様な活動が出来る日が来ることを願いつつ、また同時に新しい方式で「まちの保健室」活動を展開できないか模索しているところです。

この様な中、「るんるんルーム」ではいち早くオンライン環境を整え「まちの保健室」活動にて子育て支援を行ってまいりました。その活動背景や利用者様の声を紹介します。

出前隊 るんるんルーム主催オンライン子育て交流ひろば

「るんるんルーム」は、未就学児の子どもとその保護者、妊婦さんとパートナーといった子育て世代の皆様を対象とした子育てひろばです。COVID-19感染症拡大の前は、毎週水曜日に尼崎総合医療センター内の一室を使って、子育てひろばを行っていました。しかし、COVID-19感染症拡大の影響により、対面での子育てひろばの開催が難しくなりました。そこで、令和2年7月より、パソコンやタブレット、スマホなどの電子媒体を活用した『オンライン子育て交流ひろば』を、水曜日（講師の都合で曜日の変更あり）の午前もしくは午後に約1～2時間程度行っています。子育てひろばの内容は、音楽療法士によるお歌遊びや、タッチケアセラピスト・助産師によるベビーマッサージを月に1回ずつ、栄養士・臨床心理士・産婦人科医師・助産師・小児科看護師・歯科衛生士・保育士等が月替わりで講師を務める子育て講座、親同士の交流に重点をおいた座談会を行っています。また、各回では交流会を実施し、参加した方同士の交流や、看護職による専門的な相談も受け付けています。



イメージキャラクター

るんるんルーム主催
オンライン子育て交流ひろば

お歌遊びと交流会
12月8日(水)
10:00~10:50
11:00~11:50

ベビーマッサージと交流会
12月22日(水)
10:00~10:50
11:00~11:50

座談会
11月30日(水)
13:00~13:50

子育て講座
12月15日(水)
13:30~14:30

参加費無料！
QRコードをスマホから読み取り、お申し込みフォームにアクセスし、ご参加ください。

るんるんルーム主催
オンライン
子育て交流ひろば

妊婦中や子育て中に抱えていることはいくつですか？

妊婦中の方、出産後～就学前のお子様をお持ちの方
ご自宅からスマートフォンやパソコンを使って、
子育てをしている人と交流してみませんか？

お歌あそび、ベビーマッサージ、ミニ育児講座など
にご参加いただけます。

「妊婦中の方やそのパートナー、お母さん、お父さん」
も対象にします。「座談会」も開催いたします。

・保健師、助産師、看護士への相談ができます

参加費無料！
開催日時：
＊毎月第2・4水曜日 午前
＊毎月第3 水曜日 午後
開催日時は変更する場合があります。
詳細はQRコードからホームページにアクセスしてご確認ください！

オンラインでの子育てひろばで大切にしていることは、オンライン上でもお子様の安全を守り、安心して参加していただくことです。オンラインで参加するということは、ご家族がひとりで子どもを見ていることが多く、何か子どもにあった場合に周りが手を出せません。そのため、スタッフそしてご利用者皆様が画面上で、相手を見守りながら暖かい雰囲気に参加していただけるよう、スタッフ全員笑顔での声掛けをこころがけ、子どもが飽きずに我慢ができる1回1時間程度での運営をしています。また、オンラインでの開催が、利用者の障壁とならないように、子育てひろばではオンライン会議システムのZoomを使用しており、初めてのオンラインツールの使用で不安な方には、事前に操作を練習する時間も設けています。



ご利用者は、1歳までの子どもを初めて持つ(初産婦)の母親が多くを占め、居住地はるるんルームの拠点のある尼崎市が半数程度、オンライン開催で場所を選ばず参加できるため西宮市、神戸市、明石市、大阪府、京都府、東京都、海外などからの参加もあります。ご利用者様からは、「コロナ禍でなかなか外に出かけられないが、交流できる場に参加できてよかった」「ネットや育児書を読むのとは違い、他の人とつながっている感じがよい」と言った、短時間の交流時間でも孤独感の解消につながったというお声や、「ネットでたくさんの育児情報がある中、専門職に相談したことで育児書の見方が少しわかった」と言った専門職への子育ての悩みの解消や、情報の向き合い方の助けとなっているとお声をいただいております。

オンラインでの子育てひろばの利用状況は、COVID-19感染症拡大傾向や、まん延防止等重点措置・緊急事態宣言の際に増加し、感染状況が落ち着くと利用者が減少傾向となりました。子育て世代は、地域や同じような子育て世代との繋がりを求めている一方で、COVID-19感染症拡大に対しては慎重な行動をとっていることがわかります。今後も、オンラインでの子育てひろばは、COVID-19感染拡大という社会情勢に左右されにくい形で運営できるという利点を生かし、子育て世代の繋がりの場としていつでも活用できるよう運営を継続していきたいと思えます。

